



財団だより

103

一般財団法人 横浜総合医学振興財団

理事長 後藤英司

俱進会の皆様にはこれまで格別のご理解とご協力を賜り、ここに厚く御礼を申し上げます。

今回は、今年に入って大流行となった新型コロナウイルス感染症の当財団の事業に及ぼしつつある影響と令和元年度の事業および二年度の助成申請状況等をご報告します。

新型コロナウイルス感染症の影響拡大

令和二年度になって新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、日本でも緊急事態宣言が発出されるに至っています。当財団にも様々な支障が生じ、三月に開催する予定であった理事会と評議員会はやむを得ず書面にて決裁することとなりました。今後は、Zoomなどを利用してオンライン会議を開いて理事会等を開催していきたいと考えています。

一方、俱進会から「新型コロナウイルス感染症に関する研究」に役立ててほしいという趣旨で「寄附を頂いて「緊急指定寄附研究助成」を行いました。今回は寄附者である俱進会の意向を重視し職者の意見も勘案して以下の課題を採択しました。

令和元年度事業の概要

令和元年度事業の概要並びに財団の概況についてご報告します。

決算の概要は別表のとおりです。

令和元年度も、財団の設立目的である神奈川県内の医学・医療水準の向上を目指して、医学研究助成をはじめ、医学教育等助成、医学・医療啓発事業などを行いました。

医学研究助成については、故・梅原清御夫妻のご寄附によって設立された梅原基金による推進研究助成、令和元年度開始研究二件、継続研究二ヶ年度、三ヶ年度各三件、総額八〇〇万円の助成とともに、第八回梅原賞の授与を行いました。

このほか、将来性ある若手研究者へのわかば研究助成や、指定寄附金研究助成などの助成も行いました。

横浜市大教育等助成としては、学術講演会助成や学生の活動支援を引き続き行いました。

公益事業総額

二〇五〇万八千円（五四件）

内訳は、

・研究等助成事業

一八一〇万円（三二件）

・横浜市大教育等助成事業

九一万八千円（二三件）

・医学・啓発事業

一四九万円

一 研究助成事業

（一） 推進研究助成

一、令和元年度開始研究

二〇〇万円（二件）

二、平成三〇年度開始研究

三〇〇万円（三件）

三、平成二九年度開始研究

三〇〇万円（三件）

四、梅原賞

一〇〇万円（一件）

（二） わかば研究助成

六〇〇万円（二二件）

将来性ある若手研究者への助成です。

（三） 医療技術研究助成

八〇万円（四件）

十全会基金による医師を除く医療従事者が行う実践的研究や業務改善の企画への助成です。

（四） 医学・医療関連事業助成

二〇〇万円（五件）

医学・医療領域における社会的課題に対する組織的活動の支援を目的とする助成です。

（五） 指定寄附研究助成

三〇万円（一件）

二 横浜市大教育等助成事業

（二） 大学院優秀論文賞

一九万円（一件）

一、令和元年度開始研究

（二） 大学院優秀論文賞

一九万円（一件）

(一) 学生自主的活動助成

四四万八千円(一六件)

(二) 学術講演会助成

二八万円(六件)

三 医学・医療啓発事業

(一) 事業年報及び研究助成報告書の刊

行 一四五万円

(二) シモンズ墓所管理費等(青山霊

園) 三万九千円

四 賛助会員の募集

平成二四年度から賛助会員の募集を行

っておりますが、令和元年度の会員数は

二六〇名でした。また、六一件のご寄附

が寄せられました。心から感謝申し上げ

ます。

五 寄附募集に関する広報

賛助会会員および倶進会会員の皆様の

ほか、多くの方々からご寄附をいただけ

ますよう本財団の趣旨、事業内容や実績

等を広報いたしました。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上

げます。

令和二年度事業の

研究助成申請状況

倶進会からの指定寄附により緊急に、
新型コロナウイルス感染症対策関係研究助
成募集を行いました。五月二五日に締め
切りしましたが、六件の申請があり、一件
を採択しました。

その他の助成に関しては、六月一二日
を受理期限として申請を締め切りました。

(医療技術研究助成、指定寄附研究助成は
八月七日が受理期限です)

応募状況は、次のとおりです。

令和元年度決算の概況

28年度決算から消費税込の額を記載

1 公益事業関係 (一般正味財産：実施事業等会計＋法人会計。7の収益事業を除く。)

(単位：千円)

収入の部	
基本財産等運用利息	589
賛助会費収入	2,600
一般寄付金	1,651
指定寄付金	200
梅原基金振替(取崩)	9,000
横浜十全会基金振替(取崩)	800
三杉基金振替(取崩)	160
公益事業基金振替(取崩)	8,500
収益事業から振替	8,529
雑収入	673
前期繰越金	10,597
合計	43,299
支出の部	
事業費	20,509
管理費	8,932
合計	29,441
次期繰越金	13,858

2 梅原基金の状況

(単位：千円)

前期繰越金	22,822
基金運用利息等	0
助成金戻入	0
計	22,822
研究等助成事業に振替(取崩)	9,000
次期繰越金	13,822

3 横浜十全会基金の状況

(単位：千円)

前期繰越金	7,920
基金運用利息	6
助成金戻入	0
計	7,926
研究等助成事業に振替(取崩)	800
次期繰越金	7,126

4 公益事業基金の状況

(単位：千円)

前期繰越金	217,800
基金運用利息	584
計	218,384
研究等助成事業に振替(取崩)	8,500
実施事業等会計・法人会計に振替	584
計	9,084
次期繰越金	209,300

○公益事業の内訳 (実施事業等会計)

(単位：千円)

事業別	件数	金額
推進研究助成(梅原基金)	8	8,000
梅原賞(梅原基金)	1	1,000
わかば研究助成	12	6,000
医療技術研究助成	4	800
医学・医療関連事業助成	5	2,000
指定寄附研究助成	1	300
研究等助成事業計	31	18,100
大学院優秀論文賞授与費	1	190
学生自主的活動助成	16	448
学術講演会開催助成	6	280
横浜市大教育等助成事業計	23	918
研究報告書等発行事業等		1,491
医学・医療啓発事業計		1,491
総計	54	20,509

5 基本財産の状況

(単位：千円)

前期財産額	5,000
基金運用利息	5
計	5,005
法人会計に振替	5
次期財産額	5,000

6 三杉記念医学教育研究基金の状況

(単位：千円)

前期繰越金	9,421
基金運用利息	0
寄付金	0
横浜市大教育等助成事業に振替(取崩)	160
次期繰越金	9,261

7 収益事業 (市大附属2病院売店)

(単位：千円)

収入の部	
売店売上収入	144,895
自販機手数料収入	8,227
雑収入	83
収入合計	153,205
支出の部	
売上原価	100,982
管理費・法人税等	42,569
支出合計	143,551
税引後当期利益	9,654
前期繰越金	10,029
経営安定化準備金積立	1,500
実施事業等会計繰入金	8,529
次期繰越金	9,654

・推進研究助成 新規(募集なし)

二年目 (二件)

三年目 (三件)

わかば研究助成 (六〇件)

・医学・医療関連事業助成 (三件)

各助成の選考委員会は、Zoomを用いて

オンライン会議システムを活用して、八

月下旬までに開催される予定で、選考結

果については、次号「財団だより」に掲

載いたします。

どうか引き続きご支援下さいますよう

よろしく申し上げます。